



# 平成28年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年4月8日

上場取引所 東

上場会社名 大阪有機化学工業株式会社  
 コード番号 4187 URL <http://www.ooc.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成28年4月8日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 鎮目 泰昌  
 (氏名) 本田 宗一

TEL 06-6264-5071

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成28年11月期第1四半期の連結業績(平成27年12月1日～平成28年2月29日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年11月期第1四半期	5,639	△2.2	393	12.4	429	12.8	476	93.1
27年11月期第1四半期	5,768	5.9	350	2.8	380	△0.4	246	△9.4

(注) 包括利益 28年11月期第1四半期 △473百万円 (—%) 27年11月期第1四半期 599百万円 (235.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年11月期第1四半期	21.13	—
27年11月期第1四半期	10.76	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年11月期第1四半期	32,206	25,011	77.0
27年11月期	33,427	25,851	76.7

(参考) 自己資本 28年11月期第1四半期 24,787百万円 27年11月期 25,625百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年11月期	—	7.00	—	8.00	15.00
28年11月期	—	—	—	—	—
28年11月期(予想)	—	9.00	—	8.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成28年11月期の連結業績予想(平成27年12月1日～平成28年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	12,000	1.0	850	2.4	900	0.9	760	33.86
通期	24,500	3.3	1,800	14.0	1,940	10.7	1,430	63.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年11月期1Q	22,937,038 株	27年11月期	22,937,038 株
28年11月期1Q	536,808 株	27年11月期	246,708 株
28年11月期1Q	22,544,505 株	27年11月期1Q	22,927,312 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は、業況の変化などにより業績予想と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気の緩やかな回復基調が継続する中で、為替の急激な変動や中国を始めとするアジア新興国や資源国等の景気の下振れにより、先行きの不透明な状況下で推移いたしました。

このような状況の下で当社グループは、前連結会計年度（平成27年11月期）よりスタートしました10ヶ年の中長期経営計画「Next Stage 10」の目標達成に向けて、各種施策に取り組んでおります。安定基盤事業としての化成品事業においては、主力のアクリル酸エステル収益性アップと海外拡販に注力しております。先端材料事業としての電子材料事業においては、主力製品のシェア拡大と次世代表示材料の開発に努めてまいりました。また、機能化学品事業においては、新規分野の開拓と海外拡販の強化とともに、既存製品の合理化と拡販による採算性の改善を進めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は56億3千9百万円（前年同四半期比2.2%減）、営業利益は3億9千3百万円（前年同四半期比12.4%増）、経常利益は4億2千9百万円（前年同四半期比12.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億7千6百万円（前年同四半期比93.1%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。（セグメント間取引を含んでおります。）

## ①化成品事業

化成品事業におきましては、アクリル酸エステルグループは、自動車塗料用や光学材料向け粘着剤用の販売が堅調に推移しましたが、海外向けの販売が低調となり売上高は減少いたしました。メタクリル酸エステルグループは、海外向けは低迷しましたが、建材向けが回復し売上高は横ばいとなりました。また、原価低減の効果等により、セグメント利益は増加いたしました。この結果、売上高は25億9千1百万円（前年同四半期比4.4%減）、セグメント利益は9千7百万円（前年同四半期比243.7%増）となりました。

## ②電子材料事業

電子材料事業におきましては、表示材料グループは、パネルメーカーの稼働低下や在庫調整の影響により、売上高は減少いたしました。半導体材料グループは、販売が堅調に推移し、売上高は増加いたしました。また、売上高の減少に伴いセグメント利益は減少いたしました。この結果、売上高は17億円（前年同四半期比3.3%減）、セグメント利益は1億9千7百万円（前年同四半期比28.1%減）となりました。

## ③機能化学品事業

機能化学品事業におきましては、化粧品原料グループは、海外向け販売が好調に推移し売上高は増加いたしました。機能材料グループは、販売が低調に推移し売上高は減少いたしました。また、利益率の高い製品比率の増加によりセグメント利益は増加いたしました。この結果、売上高は13億8千3百万円（前年同四半期比4.3%増）、セグメント利益は1億円（前年同四半期比93.9%増）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する説明

## (総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べて12億2千万円減少し、322億6百万円となりました。これは、主に現金及び預金の増加、受取手形及び売掛金の減少、投資有価証券の減少及び退職給付に係る資産の増加などによるものです。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比べて3億8千1百万円減少し、71億9千5百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金の増加、繰延税金負債の減少及び退職給付に係る負債の減少などによるものです。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べて8億3千9百万円減少し、250億1千1百万円となりました。これは、主に利益剰余金の増加及びその他有価証券評価差額金の減少などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年1月7日に公表いたしました連結業績予想から修正はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

(4) 追加情報

（確定拠出年金制度への移行）

当社及び国内連結子会社は、平成27年12月1日に確定給付企業年金制度の一部について確定拠出年金制度へ移行し、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」（企業会計基準適用指針第1号）を適用しております。本移行に伴う退職給付債務の減少による113,931千円の特別利益を当第1四半期連結累計期間に計上いたしました。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年2月29日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,993,056	3,726,643
受取手形及び売掛金	6,244,035	5,924,499
電子記録債権	455,118	451,731
有価証券	355,324	255,388
製品	2,388,090	2,368,641
仕掛品	1,254,316	1,279,066
原材料及び貯蔵品	920,398	916,731
繰延税金資産	173,624	275,672
その他	118,448	164,399
貸倒引当金	△8,871	△8,504
流動資産合計	14,893,541	15,354,269
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,384,528	5,278,833
機械装置及び運搬具(純額)	2,498,796	2,358,115
土地	2,290,382	2,290,382
建設仮勘定	804,752	885,002
その他(純額)	335,315	305,452
有形固定資産合計	11,313,775	11,117,786
無形固定資産		
のれん	543,933	504,133
その他	92,019	74,368
無形固定資産合計	635,952	578,501
投資その他の資産		
投資有価証券	6,209,472	4,661,648
保険積立金	279,999	211,567
退職給付に係る資産	—	189,697
その他	94,541	93,591
貸倒引当金	△35	△297
投資その他の資産合計	6,583,978	5,156,207
固定資産合計	18,533,706	16,852,495
資産合計	33,427,248	32,206,765

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年2月29日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,929,791	3,165,953
短期借入金	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	363,544	298,436
未払金	1,035,492	932,333
未払法人税等	271,687	235,253
賞与引当金	—	203,186
役員賞与引当金	36,700	13,100
その他	704,510	441,727
流動負債合計	5,351,726	5,299,990
固定負債		
長期借入金	507,616	679,322
繰延税金負債	873,013	529,242
役員退職慰労引当金	558,107	482,023
固定資産撤去損失引当金	30,883	30,883
退職給付に係る負債	118,349	—
その他	136,551	173,646
固定負債合計	2,224,521	1,895,116
負債合計	7,576,247	7,195,107
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,600,295	3,600,295
資本剰余金	3,680,880	3,680,880
利益剰余金	16,553,237	16,848,036
自己株式	△155,302	△340,127
株主資本合計	23,679,111	23,789,085
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,226,904	1,240,758
為替換算調整勘定	20,173	1,530
退職給付に係る調整累計額	△300,913	△244,227
その他の包括利益累計額合計	1,946,164	998,061
非支配株主持分	225,723	224,510
純資産合計	25,851,000	25,011,657
負債純資産合計	33,427,248	32,206,765

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年2月29日)
売上高	5,768,210	5,639,909
売上原価	4,495,654	4,251,187
売上総利益	1,272,556	1,388,722
販売費及び一般管理費	922,048	994,864
営業利益	350,507	393,857
営業外収益		
受取利息	1,027	905
受取配当金	30,593	29,001
その他	8,953	29,542
営業外収益合計	40,574	59,449
営業外費用		
支払利息	1,974	1,895
為替差損	8,682	20,016
その他	0	2,248
営業外費用合計	10,656	24,160
経常利益	380,425	429,146
特別利益		
固定資産売却益	78	249
投資有価証券売却益	—	138,295
退職給付制度改定益	—	113,931
特別利益合計	78	252,477
特別損失		
固定資産売却損	1	—
固定資産除却損	370	172
特別損失合計	371	172
税金等調整前四半期純利益	380,132	681,451
法人税、住民税及び事業税	174,788	226,107
法人税等調整額	△48,670	△21,641
法人税等合計	126,118	204,465
四半期純利益	254,014	476,985
非支配株主に帰属する四半期純利益	7,373	664
親会社株主に帰属する四半期純利益	246,641	476,321



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年2月29日)
四半期純利益	254,014	476,985
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	339,738	△987,309
為替換算調整勘定	△2,107	△18,642
退職給付に係る調整額	8,318	55,951
その他の包括利益合計	345,949	△950,001
四半期包括利益	599,964	△473,015
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	592,511	△471,781
非支配株主に係る四半期包括利益	7,453	△1,233

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年12月1日至平成27年2月28日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	化成品 事業	電子材料 事業	機能化学品 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,709,484	1,759,350	1,299,376	5,768,210	—	5,768,210
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	26,947	26,947	△26,947	—
計	2,709,484	1,759,350	1,326,323	5,795,158	△26,947	5,768,210
セグメント利益	28,345	275,326	52,066	355,738	△5,230	350,507

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年12月1日至平成28年2月29日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	化成品 事業	電子材料 事業	機能化学品 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,591,394	1,700,965	1,347,548	5,639,909	—	5,639,909
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	36,301	36,301	△36,301	—
計	2,591,394	1,700,965	1,383,850	5,676,210	△36,301	5,639,909
セグメント利益	97,433	197,989	100,981	396,403	△2,546	393,857

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。